



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社
 コード番号 3121 URL <http://www.mbkworld.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼財務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 一木 茂
 (氏名) 宮毛 忠相

TEL 03-5224-4900

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,346	△1.5	△56	—	△67	—	△279	—
26年3月期第2四半期	1,366	△26.5	△26	—	△16	—	△19	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 △214百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 △8百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△12.57	—
26年3月期第2四半期	△0.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	4,330	2,671	61.5	119.94
26年3月期	4,806	2,913	60.2	130.22

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 2,662百万円 26年3月期 2,891百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00	1.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,701	△30.2	△132	—	△148	—	△344	—	△15.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	22,615,056 株	26年3月期	22,615,056 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	413,163 株	26年3月期	413,101 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	22,201,924 株	26年3月期2Q	22,201,955 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(以下「当第2四半期」)の我が国経済は、円安や金融市況の回復を背景として、緩やかな回復基調にありました。先行きについても、引き続き緩やかに回復していくことが期待されております。当社の主要な事業領域についてみると、国内外の金融・不動産市場は堅調に推移しているものの、国内のホテル・レジャー市場は、消費税増税による影響がみられております。

このような経済状況のもとで、当第2四半期の当社グループは、収益不動産の新規取得、新規投資案件のソーシング、ホテル等の店舗の販売促進、並びに食品製造機械の生産・受注活動などに注力してまいりました。

当第2四半期の当社グループの業績は、大きな投資回収がなく、新規不動産の取得経費があったことなどから、売上高1,346百万円(前年同期比1.5%減)の減収となり、利益水準についても、営業損失56百万円(前年同期は営業損失26百万円)、経常損失67百万円(前年同期は経常損失16百万円)と黒字確保に至りませんでした。

さらに、特別損失として定期建物賃貸借契約の中途解約による事業整理損223百万円を計上したことから、四半期純損失279百万円となりました。

報告セグメントごとの業績は、次の通りであります。

(マーチャント・バンキング事業)

当社グループは、当事業部門におきまして、主に国内外の企業及び不動産向けの投資事業を営んでおります。

当第2四半期においては、大きな投資回収はなく、売上高167百万円(前年同期比49.8%減)と減収となりました。また、損益については、所有不動産からの賃貸収益33百万円があったものの、収益不動産(札幌市内の賃貸用マンション2棟)の新規取得のための経費17百万円があり、セグメント利益10百万円(前年同期比79.8%減)の減益となりました。

(オペレーション事業)

当社グループは、当社及び連結子会社である株式会社ホテルシステム二十一において、宿泊施設、ボウリング場及びインターネットカフェ店舗の運営、並びに給食業務の受託を行っております。

当第2四半期は、本年1月にインターネットカフェ店舗を取得した影響により売上高984百万円(前年同期比3.3%増)の若干の増収となったものの、消費税増税や光熱費増加などの影響により事業所全般の業績が停滞し、セグメント損失0百万円(前年同期はセグメント利益10百万円)となりました。

(マニュファクチャリング事業)

当社グループは、連結子会社である旭工業株式会社において、食品製造機械の製造、販売を行っております。

当第2四半期は、納品が3件あったことにより、生産活動に専念した前年同期と比較して、売上高194百万円(前年同期比146.4%増)、セグメント利益11百万円(前年同期はセグメント損失10百万円)の増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産残高は4,330百万円となり、前連結会計年度末に比べ476百万円減少いたしました。現金及び預金の減少516百万円、営業投資有価証券の減少200百万円、有形固定資産の増加456百万円、投資その他の資産の減少153百万円が主な変動要因であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債残高は1,658百万円となり、前連結会計年度末に比べ234百万円減少いたしました。短期借入金の減少480百万円、長期借入金(1年内返済予定のものを含む)の増加891百万円、1年内返済予定の社債の減少600百万円が主な変動要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産残高は2,671百万円で、前連結会計年度末に比べ242百万円減少いたしました。四半期純損失279百万円、剰余金の配当22百万円、その他有価証券差額金の増加64百万円が主な変動要因であります。

この結果、自己資本比率は61.5%(前連結会計年度末は60.2%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間における実績を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成26年5月13日に公表しました平成27年3月期の通期連結業績予想を修正いたしました。詳しくは本日別途公表しております「特別損失の計上、第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異、通期業績予想の修正、並びに配当予想(無配)の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,249,367	732,666
受取手形及び売掛金	186,445	173,444
営業投資有価証券	593,742	392,905
販売用不動産	145,000	145,000
商品及び製品	4,010	3,058
仕掛品	30,158	21,704
原材料及び貯蔵品	22,168	32,002
その他	123,058	100,243
貸倒引当金	△1,102	△718
流動資産合計	2,352,849	1,600,306
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	700,781	1,059,805
土地	1,011,891	1,117,788
その他(純額)	117,074	108,888
減損損失累計額	△195,602	△195,602
有形固定資産合計	1,634,145	2,090,879
無形固定資産		
のれん	360,573	334,035
その他	1,215	1,087
無形固定資産合計	361,788	335,122
投資その他の資産		
投資有価証券	121,599	178,218
敷金及び保証金	167,490	100,905
その他	170,289	26,502
貸倒引当金	△1,920	△1,920
投資その他の資産合計	457,459	303,706
固定資産合計	2,453,393	2,729,708
資産合計	4,806,243	4,330,014

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	88,154	110,566
短期借入金	560,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	20,292	61,080
1年内償還予定の社債	600,000	-
未払費用	106,501	86,373
賞与引当金	5,279	12,750
その他	156,182	104,699
流動負債合計	1,536,410	455,469
固定負債		
長期借入金	147,115	997,467
長期預り敷金保証金	100,488	102,877
退職給付に係る負債	33,100	33,100
役員退職慰労引当金	10,600	10,600
その他	64,833	58,838
固定負債合計	356,137	1,202,882
負債合計	1,892,547	1,658,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,765,732	2,765,732
資本剰余金	20,849	20,849
利益剰余金	207,629	△85,141
自己株式	△83,280	△83,289
株主資本合計	2,910,931	2,618,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19,694	44,796
為替換算調整勘定	△49	-
その他の包括利益累計額合計	△19,744	44,796
新株予約権	22,509	8,714
純資産合計	2,913,695	2,671,662
負債純資産合計	4,806,243	4,330,014

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,366,353	1,346,444
売上原価	613,296	593,911
売上総利益	753,056	752,532
販売費及び一般管理費	779,132	809,510
営業損失(△)	△26,075	△56,977
営業外収益		
受取利息	15,990	1,243
受取配当金	4	4,677
為替差益	22,694	732
その他	3,025	2,131
営業外収益合計	41,714	8,784
営業外費用		
支払利息	13,919	5,874
社債利息	7,264	4,820
持分法による投資損失	10,590	3,031
その他	—	5,399
営業外費用合計	31,773	19,125
経常損失(△)	△16,134	△67,319
特別利益		
新株予約権戻入益	1,959	13,795
関係会社株式売却益	3,254	—
保険差益	2,378	835
持分変動利益	—	11,927
その他	158	45
特別利益合計	7,750	26,603
特別損失		
事業整理損	—	223,388
関係会社株式評価損	1,590	—
事務所移転費用	—	4,564
その他	455	—
特別損失合計	2,045	227,953
税金等調整前四半期純損失(△)	△10,430	△268,668
法人税、住民税及び事業税	8,967	12,336
法人税等調整額	331	△1,868
法人税等合計	9,299	10,467
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△19,729	△279,136
四半期純損失(△)	△19,729	△279,136

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△19,729	△279,136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,357	64,491
為替換算調整勘定	117	49
その他の包括利益合計	11,474	64,541
四半期包括利益	△8,254	△214,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,254	△214,595
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	マーチャント・ バンキング 事業	オペレーショ ン事業	マニファクチュ アリング事業			
売上高						
外部顧客への売上高	333,995	953,535	78,822	1,366,353	—	1,366,353
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—
計	333,995	953,535	78,822	1,366,353	—	1,366,353
セグメント利益又は損 失(△)	51,609	10,090	△10,955	50,744	△76,820	△26,075

(注) 1. セグメント利益の調整額△76,820千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に一般管理費によりなっております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	マーチャント・ バンキング 事業	オペレーショ ン事業	マニファクチュ アリング事業			
売上高						
外部顧客への売上高	167,601	984,591	194,252	1,346,444	—	1,346,444
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—
計	167,601	984,591	194,252	1,346,444	—	1,346,444
セグメント利益又は損 失(△)	10,428	△583	11,291	21,136	△78,114	△56,977

(注) 1. セグメント利益の調整額△78,114千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に一般管理費によりなっております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。